

バリ州、西ヌサトゥンガラ州、東ヌサトゥンガラ州における豪雨、強風、高波への注意(第3報)

令和7年12月27日(DPS 総25第55号)

在デンパサール日本国総領事館

- インドネシア気象庁(BMKG)は、南インド洋で新たに発生した熱帯低気圧の影響により、1月1日までの期間、バリ州、西ヌサトゥンガラ州(NTB州)及び東ヌサトゥンガラ州(NTT州)で豪雨、強風、高波に注意を呼びかけています。
- 12月26日夜にはNTT州コモド国立公園内の海域で高波により観光船が沈没し4名の外国人乗客が行方不明となる事故が発生しています。
- 既に豪雨、強風、高波による低地への浸水により死者を含む被害が発生しています。洪水等の水害、倒木、土砂崩れ、海水浴やサーフィン、船舶でのクルーズ、シュノーケリング、ダイビング等の海での活動には十分な注意をしてください。
- 今後もBMKG(<https://www.bmkg.go.id/>)等からの情報収集を行うと共に、安全対策に努めてください。
- 被災時の緊急通報先(各州BPBD災害対策庁)は以下のとおりです。

バリ州:0361-251177／245397

NTB州:0370-646972

(了)